

【日本語学会会員限定】

日本語学会 2021 年秋季大会

特別割引販売のご案内

○下記の方法にて当会への直接ご注文の場合のみ、特別価格〔定価（税込）の2割引〕を適用させていただきます。当会刊行書籍全点（当パンフレットに掲載されていない書籍も含む）が対象となります。合計金額 5000 円以上のご注文の場合は送料無料にて承ります。

○ご注文の際は、Eメール（件名「日本語学会 2021 年秋季大会書籍注文」）、または FAX にて、「氏名」「住所」「所属」「電話番号」「E メールアドレス」をお書き添えの上、2021 年 12 月末日までにお申し込み下さい。書店でのご注文にはご使用頂けません。

○いずれのご注文方法の場合でも、備考欄等にて、「特別価格適用希望：日本語学会 2021 年秋季大会書籍注文」と必ずお知らせ下さい。公費でのご購入の場合は、請求書類等のご指定もあわせてお願い申し上げます。

○書籍到着後のお支払いは、同封の郵便振込票をご利用下さい。

（お申込み・お問い合わせ先）

e-mail: eigyo@osaka-up.or.jp

TEL: 06-6877-1614

FAX: 06-6877-1617

<http://www.osaka-up.or.jp>

大阪大学出版会



Osaka University Press

試し読みができるようになりました！

『体言化理論と言語分析』

『理系研究者からの知見に基づく科学技術英語プレゼンテーション指導法』

『探索的コーパス言語学—データ主導の日本語研究・試論』

『「なる」構文の多義性とそのメカニズム—なぜスカートは短くなるのか？』

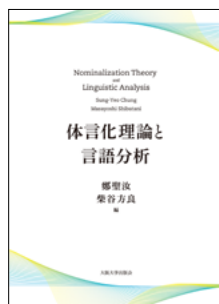


技能実習生と日本語教育

真嶋潤子 編著

A5・上製・434頁 定価(本体6,000円＋税) ISBN978-4-87259-738-7 C3037 [2021]

失踪、病気、自殺といった技能実習生をめぐる問題において、「言葉」の問題は決定的である。彼らにはどのような日本語教育が必要なのか。受け入れる我々は、彼らにどのように向き合っていくべきなのか。外国人労働者の送り出し・受け入れめぐる国内外の異なる立場の関係者の思惑に迫りながら、かみ合わない制度の実態と課題を浮き彫りにする。

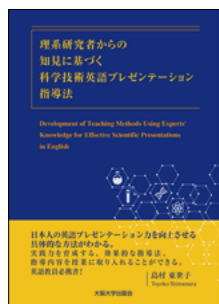


体言化理論と言語分析

鄭聖汝, 柴谷方良 編

A5・上製・576頁 定価(本体9,000円＋税) ISBN978-4-87259-715-8 C3080 [2021]

体言化(nominalization)という現象に焦点を絞り、いわゆる埋め込み構文などについて、新しい分析を提示した論文集。語やフレーズといった統語単位の認知的動機づけ、およびそれらの文法・談話機能の解明に重点をおいた機能主義言語学の展開を推し進め、その有効性を説いた。従来の伝統文法や生成文法等で個別に扱われてきた様々な現象や構文が、体言化現象として統一的にまとめ上げられることを実証する。



理系研究者からの知見に基づく科学技術英語プレゼンテーション指導法

島村東世子 著

A5・上製・296頁 定価(本体3,600円＋税) ISBN978-4-87259-714-1 C3080 [2021]

日本人の英語プレゼンテーション力を向上させる具体的な方法がわかる。実践力を育成する、効果的な指導法、指導内容を授業に取り入れることができる。科学技術英語プレゼンテーション指導における重要要素と、重要スキルを挙げて体系的に示しており、何を優先するのがわかり、自信を持って教えられる、「英語教員必携書！」

探索的コーパス言語学 データ主導の日本語研究・試論

石井正彦 著

A5・上製・388頁 定価(本体5,700円＋税) ISBN978-4-87259-692-2 C3080 [2019]

これまでコーパス言語学研究の主流は「データによって仮説を検証する確証的なアプローチ」であったが、本書は「データによってデータそのものを説明する探索的なアプローチ」、つまりあらゆる規模のコーパスを対象としてデータから構造やパターンを探り出し有意義な洞察や仮説を得るアプローチを提案する。統計学によるコーパス言語学の方法論的展開とは。



「なる」構文の多義性とそのメカニズム なぜスカートは短くなるのか？

大神雄一郎 著

A5・上製・294頁 定価(本体4,800円＋税) ISBN978-4-87259-688-5 C3080 [2019]

日常的に広く観察される「XがYくなる」や「XがYになる」といった、変化を表す動詞「なる」に様々なアスペクト形式の付いた日本語表現について、変化の「なる」構文と呼び、その実態とメカニズムについて論じた書。本書では、これらの表現の多義性に注目し、その意味、用法の拡がりについて日本語学・英語学・心理学などの知見も取り込みながら考察を行い、認知的要因に支えられて生じる現象であることを主張した。



学校英語教育のコミュニケーション論

「教室で英語を学ぶ」ことへの教育言語人類学試論

榎本剛士 著

A5・上製・270頁 定価(本体4,900円＋税) ISBN978-4-87259-689-2 C3080 [2019]

本書では、日本の高校の英語授業で実際に起こったコミュニケーションから出発し、教師や生徒が使用する言語の「再帰性」という特徴に着目しながら、教室内で・教室外へ展開するメタ・コミュニケーション、および、その連鎖を辿る。「教室で英語を学ぶ」という社会・文化的実践の多層性、教室における英語の多機能性を明らかにし、「教室で英語を学ぶ」ことそれ自体をコミュニケーションとして捉え直すための枠組みを構築する。



[改訂版] 日本語教育学の歩き方 初学者のための研究ガイド

本田弘之, 岩田一成, 義永美央子, 渡部倫子 著

A5・並製・300頁 定価(本体2,300円＋税) ISBN978-4-87259-673-1 C3081 [2019]

2014年3月刊行の初版から、学会誌「日本語教育」の情報をアップデート、日本語教育研究という学際分野が日本語教育学へと発展するにつれて、日本語教育学とは何かが問われるようになった。新しい学問分野として確立されるべき日本語教育学を体系化し、研究の方法論について検討する。近い将来確立されるべき日本語教育学がどのようなものであるか、日本語教育研究は実践にどのような貢献が可能であるか、その設計図を展望。





聞き手はいつあいづちを打つのか マレーシア語と日本語会話の対照研究

勝田順子 著

A5・上製・258頁 定価(本体5,300円+税) ISBN978-4-87259-612-0 C3080 [2019]

日本語会話と会話・談話分析の研究が限られているマレーシア語会話において、主に聞き手の反応(あいづち、うなずき)の観点から、質・量的に対照分析を行った書。両会話における聞き手行動の特徴を踏まえた上で、マレーシア人と日本人の日本語接触場面会話の分析及びフォローアップ・インタビューも行い、日本語教育への応用も試みた。日本語の「ね」「さ」と似た機能を持つ談話小辞 kan についての歴史言語学的考察も含む。



母語をなくさない日本語教育は可能か

定住二世児の二言語能力

真嶋潤子 編著

A5・上製・336頁 定価(本体5,600円+税) ISBN978-4-87259-617-5 C3037 [2019]

日本語が母語ではない子どもたちにとって、母語の存在は、言語学習の側面のみならず、自尊感情やアイデンティティ、親子関係にも大きく影響する。中国ルーツの子どもの多い小学校、ベトナムルーツの児童が少数在籍する小学校で行われてきた母語と日本語の二言語教育の実績から、日本語が母語ではない子どもたちへの「何もなくさない」全人的な教育に対する姿勢や環境整備のあり方を提示する。

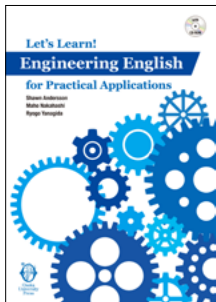


〔新装版〕脱・日本語なまり 英語(+α)実践音声学

神山孝夫 著

A5・並製・222頁 定価(本体2,200円+税) ISBN978-4-87259-694-6 C3080 [2019]

『あなたは、どの外国語も正しく発音できます』この本の指示の通り、きちんと声を出して繰り返し発音し、のどに手を当て、鏡で口の動きを確認しながら読み進めると、これまでどのように発音してきたかを自分で発見して驚き、問題点がよくわかります。



Let's Learn! Engineering English for Practical Applications

Shawn Andersson, Maho Nakahashi, Ryogo Yanagida 著

B5・並製・214頁 定価(本体2,600円+税) ISBN978-4-87259-705-9 C3082 [2020]

理工系学生が世界の研究者と協働し、研究成果を発信して活躍していくための英語力の向上を目的とした学習書。英語の苦手意識を克服し、異文化を理解、尊重しながらメールや会話でコミュニケーションをとって人脈を広げ、プレゼンテーションや論文等で研究成果をアウトプットすることができることを目的とします。英語が苦手な大学生 Ken を主人公に研究室生活が始まるストーリーから各課が進みます。CD付き

続・対話の場をデザインする

安全な社会をつくるために必要なこと

八木絵香 著

四六・並製・262頁 定価(本体2,200円+税) ISBN978-4-87259-582-6 C3036 [2019]

2005年JR福知山線事故の「空色の会-JR福知山線事故・負傷者と家族等の会」の対話記録。被害者同士、被害者とJR西日本社員、被害者と別の事故の被害者、事故調査専門家と被害者、さまざまな関係にある人々は対話の場で何を語ったのか。こうした対話はどのような意味をもち、被害者はどのように癒されていくのか。前著で原子力をめぐる対話を展開した著者が見つめる、事故や災害から回復するための対話とは。



阪大リーブル70

公文書をアーカイブする 事実は記録されている

小川千代子, 菅 真城, 大西 愛 編著

四六・並製・230頁 定価(本体1,800円+税) ISBN978-4-87259-638-0 C1336 [2019]

公文書というのは、国民には遠い存在のように思われるが、国の公文書は税金で作成され、重要とされるものはアーカイブとなり誰でも閲覧できる。本書では国や市町村の文書保存の仕組みをわかりやすく紹介。また身近な文書から科学的な記録までを上手に整理する方法、それを賢く利用する方法を提言する。記録物のすべては人の生きてきた証拠。未来に向けて自分はどう生きるかをその中に見ることが出来るかもしれない。



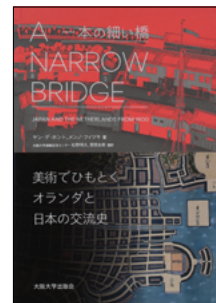
A Narrow Bridge (一本の細い橋)

美術でひととくオランダと日本の交流史

ヤン・デ・ホント, メンノ・フィツキ 著/松野明久, 菅原由美 翻訳

B5・並製・256頁 定価(本体6,000円+税) ISBN978-4-87259-701-1 C0020 [2020]

アムステルダム国立美術館及び他機関所蔵の美術工芸品等を美しい写真で見せながら、4世紀にわたる日蘭関係史の大きな流れを解説した書。国家間の関係を物語る豪華な献上品や貴重な歴史資料によって、それぞれの時代に生きた人びとを生き生きと描き出す。2016年にオランダで出版された『A Narrow Bridge: Japan and the Netherlands from 1600』の翻訳。



〔オンデマンド版〕

簡明ウズベク語辞典

中嶋善輝 著

四六・ペーパーバック・312頁 定価(本体4,000円+税) ISBN978-4-87259-696-0 C3587 [2019]

ウズベク語の本邦初の本格的日本語対訳辞典。ラテン文字正書法に準拠した13,000語の見出し語について、最新の学術情報に基づいて、語彙の来源や意味項目を充実させるとともに、格支配や不規則変化形を明記するなど単語の細かな使い方も記述、また、用語理解や語感の涵養に必要な良質な用例も豊富に掲載している。

2015年に刊行された『簡明ウズベク語辞典』のオンデマンド版。





阪大リーブル71

小説家、織田作之助

斎藤理生 著

四六・並製・372頁 定価(本体2,300円+税) ISBN978-4-87259-639-7 C1395 [2020]

昭和初期に活躍し、オダサクと呼ばれ親しまれる織田作之助の、代表作から隠れた名作まで、さまざまな作品を取り上げ、丁寧に読み解く。作之助は無頼派として、流行作家として人気を博しながら、小説表現の可能性を追究しサンプリング、リミックス、オマージュを駆使した実験小説家でもあった。作家は「何を」「いかに」語ったのか、『夫婦善哉』を書いた大阪の作家」という範疇にとどまらないオダサク作品の魅力を伝える。



鴻池幸武文楽批評集成

多田英俊 編著

A5・上製・472頁 定価(本体7,600円+税) ISBN978-4-87259-674-8 C3074 [2019]

昭和10年代に活躍した文楽研究家、鴻池幸武の文楽評を集大成した一冊。「風」を絶対視し豊沢団平を核とした文楽・浄瑠璃義太夫節研究の足跡をたどりつつ、あらためてその現代的意義を検討する。読売新聞関西版などの新資料を含む55篇の文楽評に、初出の自筆書入本など周辺資料を併載。フィリピンで戦死して七十余年、「日本は一人の天才を失った」と盟友武智鉄二に言わせた、夭折の批評家鴻池幸武の全貌を明らかにする。

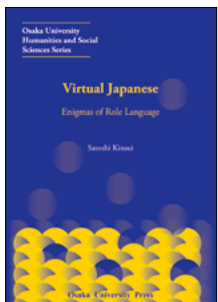


「めづらし」の詩学 本歌取論の展開とポスト新古今時代の和歌

土田耕督 著

A5・上製・350頁 定価(本体6,100円+税) ISBN978-4-87259-611-3 C3092 [2019]

中世和歌における本歌取の概念を捉え直し、隠された表現意識を明らかにしたうえで、古歌を再利用するという方法の不可逆的な「展開」を提示。心を切り離した断片的な詞を再構成して新たな表現を生み出す古歌取の意義を再評価し、新古今時代以降の和歌が方法論的に展開した真の理由を、「めづらし」の理念のもとで解き明かす。創作行為において過去からの影響をいかに積極的に変換するか、古典主義のゆくえと「芸術」への解。



Osaka University Humanities and Social Sciences Series (オンデマンド)

Virtual Japanese Enigmas of Role Language

金水 敏 著

菊変型・ペーパーバック・162頁 定価(本体2,700円+税) ISBN978-4-87259-548-2 C0081 [2017]

「そうじゃ、わしが博士じゃ」としゃべる博士や「ごめん遊ばせ、よろしくってよ」と言うお嬢様のように、現実には存在しなくても、いかにもそれらしく感じてしまう日本語、役割語。誰がいつ作ったのか、なぜみんなが知っているのか。本書は役割語の豊かな世界を紹介した『ヴァーチャル日本語 役割語の謎』(岩波書店、2003年)の英語版。海外在住の言語学者、日本語に関心のある読者に向け、待望の翻訳刊行。

日系移民社会における言語接触のダイナミズム

ブラジル・ボリビアの子供移民と沖縄系移民

工藤真由美、森 幸一 編

A5・上製・318頁・DVD付 定価(本体6,500円+税) ISBN978-4-87259-512-3 C3080 [2020]

ブラジル・ボリビアの3世代にわたる日系移民を対象として、日本語や沖縄方言と、ポルトガル語やスペイン語との言語接触と言語移行の動態(ダイナミズム)を、フィールドワークと文献の丹念な掘り起こし調査をもとに、社会的、文化的、心理的側面から考察する本格的かつ貴重な研究成果である。とりわけ子供移民(準二世)、沖縄系移民という独特のアイデンティティ形成過程をもつ分析指標への着目は比類がない。



日本語の統語的原理「収束」と「展開」

荘司育子 著

A5・上製・200頁 定価(本体4,900円+税) ISBN978-4-87259-516-1 C3081 [2015]

複数の言語形式は統語的機能を持つゆえに並立できると著者は言う。言語は詞(実質語)と辞(機能語、てにをは)に分類され、この二つは統語的機能によって関係づけられる。機能語(辞)によって言語形式が統語的に整う。つまり機能語は統合的原理をもつ。ここで言葉の統語的機能とは「収束」と「展開」のことである。言語を動的にとらえ、知的刺激にみちた言語観が本書で展開する。



発話冒頭における言語要素の語順と相互行為

伊藤翼斗 著

A5・上製・306頁 定価(本体6,000円+税) ISBN978-4-87259-583-3 C3081 [2018]

日常会話の発話冒頭で直観的に用いられる「えっ」「なんか」「でも」「えーと」等の言語要素が複数使用される際の順序について、会話分析の手法を用いて分析し、順序規則と会話の進行における役割を明らかにする。



マルチメディア・コーパス言語学

テレビ放送の計量的表現行動研究

石井正彦、孫 栄爽 著

A5・上製・190頁 定価(本体3,400円+税) ISBN978-4-87259-420-1 C3080 [2013]

マルチメディア・コーパスという新しいタイプのコーパスによって、言語と非言語行動との関係を計量的に調査・分析する。とくに「擬音語・擬態語と身振りの関係」「終助詞と視線との関係」「指示詞と指差し及び映像との関係」について、新たな知見を加える。書きことばの表記・語彙・文法研究が中心であった従来のコーパス言語学に対して、話しことばの表現行動研究という新たな領域の可能性を展望する先駆的な研究書。





阪大リーブル21〔オンデマンド版〕

古代語の謎を解く

蜂矢真郷 著

四六・並製・314頁 定価(本体3,100円＋税) ISBN978-4-87259-631-1 C1381 [2010]

古代の日本人はどんな言葉を使っていたのだろうか。現代日本語とどこでつながり、どこで切れているのだろうか。例えば「男と女」の項では、キとミ（イザナキ・イザナミ、オキナ・オミナ）、コとメ（オキナ・オミナ、イラツコ・イラツメ）のような用例を、「縦と横」ではタテ（楯・縦・立）やヨコ（横・避）の例文を挙げて訓み下し文を付す。資料に語らせる古代語の面白さ、Handai-Asahi 中之島塾の講義の成果をまとめる。



阪大リーブル58

古代語の謎を解く II

蜂矢真郷 著

四六・並製・268頁 定価(本体2,100円＋税) ISBN978-4-87259-440-9 C1381 [2017]

古代の日本人はどんな言葉を使っていたのだろうか。現代日本語とどこでつながり、どこで切れているのだろうか。例えばツマ〔妻・夫〕とトモ〔友・伴〕、モチチ〔黄葉・紅葉〕とカヘルテ〔楓〕などの類義語や、「ウマシ」「アハレ」などの語について、最新の研究の一端をわかりやすく述べる。好評を博した既刊『古代語の謎を解く』（大阪大学出版会、2010年）の続編として、Handai-Asahi 中之島塾の講義の成果をまとめる。



大阪大学新世紀レクチャー

対話の場をデザインする 科学技術と社会のあいだをつなぐということ

八木絵香 著

四六・並製・210頁 定価(本体1,900円＋税) ISBN978-4-87259-291-7 C3036 [2009]

原子力技術や遺伝子組み換え農作物などの社会的問題で必要性が叫ばれる、専門家－市民の対立的構図を回避するための科学技術コミュニケーション。青森県六ヶ所村や宮城県女川町で重ねてきた「対話フォーラム」の実践から得た科学技術コミュニケーションの課題をもとに、専門家が「伝える」ためのコミュニケーションではなく、市民の文脈から考える「聴くための」コミュニケーションについて具体的な提案を行う。



シリーズ臨床哲学2

哲学カフェのつくりかた

驚田清一 監修／Café Philo 編

四六・並製・344頁 定価(本体2,400円＋税) ISBN978-4-87259-467-6 C3010 [2014]

フランスに端を発する哲学カフェ。その日のテーマについてその場にいる人たちが進行役とともに話して聞いて考える。臨床哲学研究室での活動から生まれ、社会のなかで生きる哲学を探究する団体Café Philo（カフェフィロ）が、日本全国に広がりつつある様々な哲学カフェの実践を振り返り、社会のなかで互いに自分の言葉を交わすこと、ともに考えることの意味を見つめる。3.11のあと、哲学にできることは何か、対話の場をひらくことの可能性を展望する。

思考ツールを利用した日本語ライティング

リーディングと連携し論理的思考を鍛える

脇田里子 著

A5・上製・244頁 定価(本体4,100円＋税) ISBN978-4-87259-556-7 C3081 [2017]

本書は、主に学部レベルの日本語学習者を対象とし、文章の論理構造を意識化させるレポート・ライティングの学習方法、およびリーディングとライティングの連携を重視した教育実践について論じたものである。リーディングとライティングの双方に利用できる思考ツールを取り入れ、また1つのテーマに対して3種類のレポート（「調査型」、「賛否型」、「問題解決型」）を課すことで、学習者の論理的な思考を鍛えることを目指す。



論文作成のための文章力向上プログラム

アカデミック・ライティングの核心をつかむ

村岡貴子、因 京子、仁科喜久子 著

B5・並製・216頁 定価(本体2,800円＋税) ISBN978-4-87259-416-4 C3080 [2013]

日本語を活用したアカデミックなコミュニケーションを行う必要がある学生・研究者を対象とし、「内省」、「分析」、「分析・リバイズ」、「執筆」といった、多様な演習タスクを継続的にこなすことによって、論文執筆能力を向上させることを目的とする。とくに、学習者同士の協働的活動により、学習・研究活動に対する巨視的な視点や対話を通し自ら向上する姿勢を獲得することを重視した画期的なテキストである。



専門日本語ライティング教育 論文スキーマ形成に着目して

村岡貴子 著

A5・上製・214頁 定価(本体3,400円＋税) ISBN978-4-87259-486-7 C3081 [2014]

大学院レベルの外国人日本語学習者のライティング能力向上のため、論文とは、研究とは何かの概念知識の総体である「論文スキーマ」形成過程を、多数の文章データのほか、学習への意識変化を問うインタビュー、他者の文章を評価するテキスト分析タスクによる教育成果等の多くのデータから分析し、今後の教育実践への課題と展望を提示する。人気テキスト『論文作成のための文章力向上プログラム』の背景をなす学術書である。



外国語習得に成功する学習プロセス

留学することなく身につけるために

吉田ひと美 著

A5・上製・258頁 定価(本体6,300円＋税) ISBN978-4-87259-561-1 C3082 [2017]

英語圏への語学留学を経験することなく英語学習に成功するには、どのような方法をとればよいか。様々な学習の機会を活用し、自らの学習環境を整備していくダイナミックなプロセスを、ライフ・ストーリー・インタビュー調査を用いて分析する。学習成功者がスランプを経験してもなお学習を継続していく態度や特徴的な学習の捉え方、自己調整などの精神発達に関する視点を軸に、成功する学習プロセスを解明する。





アリスのことは学 不思議の国のプリズム

稲木昭子、沖田知子 著

A5・並製・208頁 定価(本体2,000円+税) ISBN978-4-87259-499-7 C1080 [2015]

出版後150年たつ今なお世界中の人々を魅了する『不思議の国のアリス』にこめられた遊び心や面白さを、ことばにこだわって読み解く。また、細かい語法や表現を虫眼鏡でじっとみる「虫の目」、鳥瞰図から大きな構図や仕掛けをみる「鳥の目」、時代の流れをこえてあせない魅力をみる「魚の目」といった多様な視点から迫るコラムも多数掲載し、ことば学というプリズムを通して、原著のことばと論理の多彩な輝きをとらえる。



アリスのことは学2 鏡の国のプリズム

稲木昭子・沖田知子 著

A5・並製・248頁 定価(本体2,000円+税) ISBN978-4-87259-600-7 C1080 [2017]

『不思議の国のアリス』の姉妹本『鏡の国のアリス』では、ことばや論理の仕掛けが、一層巧緻に用意周到に織り込まれている。本書は該当箇所の英文も掲載し、その言語学的な魅力に多角的に迫る。ミクロに分け入る「虫の目」、マクロから鳥瞰する「鳥の目」、全体を見通す「魚の目」の各視点によるコラムも充実。ことば学というプリズムを通して、ことばと論理の多彩な輝きをとらえる大好評シリーズ「アリスのことは学」第2弾。



ライティング・スピーキングも怖くないIELTS完全対策

大阪大学国際教育交流センター 監修／歳岡冨香 著

A5・並製・186頁 定価(本体2,400円+税) ISBN978-4-87259-588-8 C2082 [2017]

海外留学に必要な英語力検定試験、IELTS。本書は、TOEFL iBT との比較、試験対策ポイントから問題演習までを網羅した実践テキストである。特に、バンドスコア6.0～6.5を目指す際に重要になるライティング・スピーキングの採点例を多数掲載して、高スコア獲得のポイントを解説。ネイティブスピーカーによるリスニング練習問題、スピーキングの試験場面を収録したCD付。



大阪大学新世紀セミナー

コミュニケーションの日米比較

津田 葵 著

A5・並製・94頁 定価(本体1,000円+税) ISBN978-4-87259-122-4 C1380 [2001]

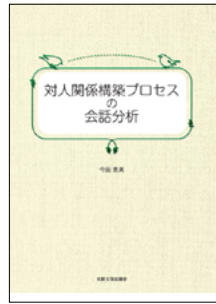
- 第一章 コミュニケーションの諸相
- 第二章 日本の訪問セールスマンからみたコミュニケーション
- 第三章 アメリカのデパートでのコミュニケーション
- 第四章 説得的談話における日米のコミュニケーション
- 第五章 アカデミックな場での日米のコミュニケーション
- 終章 コミュニケーションと現代生活

対人関係構築プロセスの会話分析

今田恵美 著

A5・上製・216頁 定価(本体5,600円+税) ISBN978-4-87259-479-9 C3080 [2015]

外国人留学生と日本人学生が日常会話を通して関係を構築していくダイナミックなプロセスを1年間にわたって採録し、会話分析の手法を用いて分析する。社会文化的属性による違いを前提とせず、会話そのものから話者同士がどのような立場を前景化させて相互行為に参与しているのかを読み解くことで、彼らの関係構築円滑化のための普遍的な会話装置「褒め」「自己卑下」「遊びとしての対立」を明らかにする。



〔オンデマンド版〕出産・子育てのナラティブ分析

日本人女性の声にみる生き方と社会の形

秦かおり、岡本多香子、井出里咲子 著

A5・ペーパーバック・286頁 定価(本体3,500円+税) ISBN978-4-87259-684-7 C3080 [2016]

少子化、待機児童、虐待、貧困…。こうした社会問題は、統計的な調査のみでは解明できない。本書は、当事者たちの思いを「語り」としてナラティブ分析することで、出産・子育てへの「意識」、それにかかわる「環境」、それに参与する「立場」を明確に描き出す。次世代を生み育てる過程で、社会的孤立感や閉塞感、不安感に苛まれることなく、充実感と自己肯定感を見出せるようになるために、社会はどのように変わるべきか。



多文化共生の医療社会学 中国帰国者の語りから考える日本のマイノリティ・ヘルス

小笠原理恵 著

A5・上製・246頁 定価(本体5,300円+税) ISBN978-4-87259-629-8 C3047 [2018]

日本にもさまざまなマイノリティが暮らしている。彼らが表面に出せない困難と、進む多文化共生に医療者が抱えている多様な問題を明らかにする。見た目は日本人でも文化的にも言語的にもマイノリティな人々が世代を重ねている。移民・難民受け入れの先行事例として、中国帰国者の医療受診体験の語りに焦点を当てて見えない問題を探し出し、医療者側の問題を病院職員を対象とした調査で明らかにした。



外国にルーツをもつ子どものバイリンガル読書力

櫻井千穂 著

A5・上製・340頁 定価(本体5,900円+税) ISBN974-87259-581-9 C3037 [2018]

日本国内の在留外国人数の増加に伴い、学校で日本語指導を必要としている言語的マイノリティの子どもたちへの対応が急務となっている。本書は、学業の達成のために必要不可欠と言われている読書力の発達に焦点をあて、その実態を複言語能力の獲得と喪失のダイナミズムから実証的に解明する。そして、日本の学校社会における言語的マイノリティの子どもたちへの言語教育の指針となり得る読書力の発達段階指標を提唱する。



韓国語ソウル方言の平音・激音・濃音の研究

韓 喜善 著

A5・上製・168頁 定価(本体4,700円+税) ISBN978-4-87259-564-2 C3087 [2016]

本書はソウル方言話者を対象に韓国語の「平音」,「激音」,「濃音」について生成された音が物理的にどういう特徴を持っているかという音響的側面,どのように発音器官を動かして音を作るかという生理的側面,またどの音響の特徴を手がかりにして平音・激音・濃音を聞き分けるかという知覚的側面を調査し,まとめたものである。それらを一度に見比べ,先行研究との比較を行い,平音,激音,濃音の違いの全体像を明らかにした。

阪大リーブル24 懷徳堂

漢学と洋学

岸田知子 著

四六・並製・186頁 定価(本体1,700円+税) ISBN978-4-87259-245-0 C1321 [2010]

江戸後期の大阪に芽吹く洋学の土壤に漢学があったこと,それが適塾をはじめとする幕末の蘭学の発展の一要因となることを,佐久間象山,中井履軒などの思想と学問を通して探る。
【漢学ミニ知識】(一) 洋学受容と漢学 (二) 洋学者たちと漢学 (三) 洋学がつなぐ大阪知的ネットワーク (四) 伝統と新知識のはざまで

中国語のアスペクトとモダリティ

劉 綺紋 著

A5・上製・348頁 定価(本体6,200円+税) ISBN978-4-87259-200-9 C3087 [2006]

中国語におけるマーカー“了”を中心に,その役割やニュアンスの違いを日本訳された例文をとおして解説。
【内容概略】序 論/動詞直後の“了”のアスペクト操作/“了”の位置とそのアスペクト操作/“了”はなぜ〈もうすぐ変化〉を表せるのか?/程度表現における“了”/“了”と文終止/“了”の「決定語気」は何に由来するのか?/“过”/“在”と“着”

(中文) 現代汉语语法研究 以日语为参考系

杉村博文 著

A5・上製・316頁 定価(本体5,700円+税) ISBN978-4-87259-592-5 C3087 [2017]

現代中国語の文法的特徴は英語との対照で規定することが主流となっているが,本書は類型論的に英語とも中国語とも大きく異なる日本語の視点をベースに,記述言語学,機能言語学,対照言語学,コーパス言語学,認知言語学,言語類型論などの方法論を用いて現代中国語の文法を記述分析し,中英対照だけでは見えてこない特徴を摘出する。
邦題:現代中国語文法研究—中日対照の視点から

世界の言語シリーズ1

スワヒリ語

小森淳子 著

A5・並製・228頁・CD付 定価(本体2,600円+税) ISBN978-4-87259-325-9 C3087 [2009]

本書は大学のスワヒリ語初級の授業で使用されることを想定しているが,各課のダイアログ/モノログの日本語訳と練習問題の解答を巻末に添付し,独習できるようにも工夫。言語,発音から文法,会話までトータルに学べる。全ダイアログ/モノログをCDに収録。

世界の言語シリーズ2

中国語

杉村博文, 郭 修静 著

A5・並製・300頁・CD付 定価(本体2,900円+税) ISBN978-4-87259-326-6 C3087 [2010]

入門書であるが,1年後に中国留学,出張を控える人にも十分な知識が得られるよう工夫が凝らされたテキスト。文字と発音のほか,全編を通し実践的表現を重視し,全会話文及び語句のピンインを掲載,「主要表現一覧」「中国語学習音節表」「文法コラム」を付録。2段階のスピードによる録音CDは,正しい発音による暗誦の助けとなる。

世界の言語シリーズ3

モンゴル語

塩谷茂樹, 中嶋善輝 著

A5・並製・370頁・CD付 定価(本体3,200円+税) ISBN978-4-87259-327-3 C3087 [2011]

中国・内モンゴル自治区を中心とした地域にとどまらず,モンゴル国でも民主化以降重要性が高まっている「モンゴル文字表記によるモンゴル語」の初級・中級テキスト。独習にも対応。特徴として,モンゴル語の標準語である「キリル文字表記によるモンゴル語」も学習できるよう,「モンゴル文字表記」「ラテン文字転写」「キリル文字表記」「日本語訳」をセットとし,両方のモンゴル語を同時に,体系的に学習できるよう工夫。

世界の言語シリーズ4

ベトナム語

清水政明 著

A5・並製・156頁・CD付 定価(本体2,500円+税) ISBN978-4-87259-328-0 C3087 [2011]

複雑な音韻体系をもつベトナム語を初歩から学ぶ人に向けて作られた入門書。日常生活の中での会話の場面を想定し,ベトナム人の気遣いを体得できるように,語やフレーズをたくさん収録。学習者を戸惑わせる呼称法などの敬意表現についてとくに懇切に説明する。全体は26課からなり,6課までは発音,残り20課は例文と語彙,文法,練習問題で構成する。



世界の言語シリーズ5

ロシア語

上原順一 著

A5・並製・292頁・CD付 定価(本体2,800円+税) ISBN978-4-87259-329-7 C3087 [2012]

全23の各章は、品詞ごとの解説と「時の表現」の解説である。各章には練習問題や「このセクションのポイント」として重要点がわかりやすくなっている。また、本書は常に辞書をかたわらにおいて学習することを前提に書かれている。コラムつき



世界の言語シリーズ6

フィリピン語

大上正直, ジェニー・ヨシザワ 著

A5・並製・326頁・CD付 定価(本体3,200円+税) ISBN978-4-87259-330-3 C3087 [2012]

フィリピン語とタガログ語は同じ言語を指すが、本書では国語に指定されたフィリピン語の呼称を用いる。留学した日本学生が、毎日の出来事に遭遇する中でフィリピン社会になじんでいくというストーリーを追ううちに、読者はいつのまにかフィリピンの言語、文化、社会事情に詳しくなっていく。コラムや写真、イラストを多数挿入し、楽しく学習できるよう工夫が施されている。フィリピン語を学んでアジアの架け橋になろう！



世界の言語シリーズ7

スペイン語 改訂版

長谷川信弥 著

A5・並製・176頁・CD付 定価(本体2,600円+税) ISBN978-4-87259-331-0 C3087 [2016]

スペイン語文法を初級から解説した参考書兼問題集。文法の基礎項目をもれなく学習できる。なかでも、活用に慣れるよう動詞が多くとりあげられている。中級、上級への橋渡しともなる詳細な文法記述ゆえ、じっくりと文法項目を理解し、練習問題で運用能力をしっかりと身につけたい人向け。改訂版では、練習問題を増やし、巻末には進度に沿った読み物をつけた。



世界の言語シリーズ8

ハンガリー語

岡本真理 著

A5・並製・268頁・CD付 定価(本体3,000円+税) ISBN978-4-87259-332-7 C3087 [2013]

学生たちの1年を物語にしたダイアログを各課に配し、丁寧な文法説明、重要表現、練習問題で独習初学者も楽しく着実に学べる。豊富なコラムと写真で文化や歴史も紹介。付録の文法表現活用表、分野別重要表現集、語彙集を辞書代わりに活用できる。

世界の言語シリーズ9

タイ語

宮本マラシー, 村上忠良 著

A5・並製・352頁・CD付 定価(本体3,500円+税) ISBN978-4-87259-333-4 C3087 [2014]

タイ語を初歩から学ぶ人のための入門書。日常生活でよく使う会話を題材に、基本的なタイ語の会話、文法を学ぶ。会話例文、語彙、文法・用法の解説、練習問題に加えて発音・声調と文字の解説を付し、タイ語全般を学べる初級教材である。発音記号とタイ文字の両方でタイ語を表記しているので、タイ文字の読めない学習者も学ぶことができる。分野別の語彙集、文化紹介のコラムも含めた実用的な1冊。



世界の言語シリーズ10

デンマーク語

新谷俊裕, Thomas Breck Pedersen, 大辺理恵 著

A5・並製・416頁・CD付 定価(本体3,600円+税) ISBN978-4-87259-334-1 C3087 [2014]

デンマークに留学した日本人留学生が出会う人々、そして彼らとの暮らしや交流を通して、デンマークの言語・文化・社会を学ぶ。丁寧な文法説明、よく使われる表現、練習問題で独習初学者も着実に学べる。巻末には便利な分野別語彙集そして辞書代わりに活用できる語句集を配置。難しい発音を習得するために、発音練習と聞き取り練習を豊富に用意。



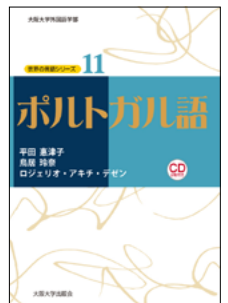
世界の言語シリーズ11

ポルトガル語

平田恵津子, 鳥居玲奈, ロジェリオ・アキチ・デゼン 著

A5・並製・290頁・CD付 定価(本体3,000円+税) ISBN978-4-87259-335-8 C3087 [2016]

初級から中級への橋渡しとなるテキスト。文法事項を丁寧に学びながら、意識と直訳のバランス、発音についても自習できるように構成されている。また、ポルトガル語とブラジルを知り尽くした著者たちによって、言葉だけでなく、ブラジルの言語、地理、歴史、文化についても知識が得られるように工夫されており、実践的かつ多面的に学習できる。



世界の言語シリーズ12

スウェーデン語

清水育男, ウルフ・ラーション, 當野能之 著

A5・並製・368頁・CD付 定価(本体3,300円+税) ISBN978-4-87259-336-5 C3087 [2016]

スウェーデン人家族の日常生活を通して、スウェーデンの言語や文化を学ぶテキスト。家族の会話に料理についての話題が多いのも特徴で、楽しく学習できる。初学者が独習できるよう、文法には詳しい解説を加え、練習問題できちんと復習できるようにした。本文には、品詞・変化形・意味に加えて母音の長短を付した新出単語を掲載、また発音の解説はイラスト付きでわかりやすい。





世界の言語シリーズ13

イタリア語

Giulio Antonio Bertelli, 菊池正和 著

A5・並製・400頁 定価(本体3,600円+税) ISBN978-4-87259-338-9 C3087 [2019]

初級～中級向けの総合教科書。独習者や検定試験にも対応。1. 文法項目ごとに説明と練習問題を集約し、ニーズに応じた学習が可能。2. 「文要素の並べ替え」、「文の前半と後半を結びつける」など、多彩な練習問題。3. イタリア人の発想メカニズムから文法を説明。4. 日本人にありがちな間違い、語源、ジェスチャー、方言など、イタリアの魅力をたっぷり紹介。日常的に使用できる素材で学ぶ、新・決定版。



世界の言語シリーズ14

インドネシア語

原真由子 著

A5・並製・402頁・CD付 定価(本体3,300円+税) ISBN978-4-87259-339-6 C3087 [2020]

独学でも初級から学べるインドネシア語。実用的な単語を2000語以上を収録。文法で重要な部分を占める接辞法については、接辞ごとに詳しく学習できるようになっておりインドネシア語の基礎を固めることができます。それぞれの課では、簡単な会話のやりとりから、学習する文法項目をおおよそつかみ、その後で詳しく文法を学習します。大学の授業などの教材としてもおすすめです。CD付き(再生専用ウェブサイトあり)。



世界の言語シリーズ15

ペルシア語

竹原新, ベヘナム・ジャヘドザデ 著

A5・並製・206頁・CD付 定価(本体2,600円+税) ISBN978-4-87259-340-2 C3087 [2020]

ペルシア語に初めて取り組む学習者、大学の初学者向け教材に最適。アラビア文字の習得から文法、単語表現、講読、聞き取りまで、網羅的にペルシア語の基礎を学ぶことができる。講読やコラムでは、日本人とイラン人の交流、イラン文化や文法上の要点を紹介し、イランへの理解を深めることができる。巻末の語彙集で基本単語を押さえ、CDで発音を確認することで、これ1冊で総合的にペルシア語の基礎を固められる。



世界の言語シリーズ16

トルコ語

宮下遼 著

A5・並製・340頁・CD付 定価(本体3,200円+税) ISBN978-4-87259-341-9 C3087 [2021]

トルコ文学、イスタンブール都市史を専門とする著者が、トルコの魅力と奥深さをたっぷりお伝えします。大阪大学外国語学部トルコ語専攻で使われてきた授業用プリントから生まれた、正しい文法と語彙を身に着け、自力でトルコ語の文章を理解できるようになるための教科書。CD付き。

世界の言語シリーズ17

アラビア語

依田純和 著

A5・並製・418頁・CD付 定価(本体3,600円+税) ISBN978-4-87259-342-6 C3087 [2021]

本書はアラビア語初級から中級へ向けてのアラビア語入門書である。動詞の法、名詞類の格、タンウィーン(不定語尾)などの用法を正確に理解することを目的とする。文法の説明に基づいてハムザなどを含め母音記号などを完全に付ける練習を多数用意した。各課の新出単語は各課の末尾、会話で用いられる単語は会話の後に載せた。CD付き。文字編(語彙集・文法表付き)は後日販売される別冊を参照。



大阪大学外国語学部 世界の言語シリーズ17 アラビア語別冊

〔文字編・文法表・語彙集〕

依田純和 著

A5・並製・172頁 定価(本体2,000円+税) ISBN978-4-87259-734-9 C3087 [2021]

本書は『大阪大学外国語学部 世界の言語シリーズ17 アラビア語』の別冊〔文字編・文法表・語彙集〕である。文字編では、より負担の少ない文字学習の新しい方式を取り入れ、発音、ハムザの書き方、綴字上の特殊例、アラビア語学習に欠かせない「語根」と「語形パターン」等について丁寧に解説した。簡潔にまとめられた動詞活用表・名詞類の格変化・代名詞類の一覧表、本教材で現れる単語を網羅的に掲載した語彙集も収録する。

